

100歳おめでとうになります

3月の誕生日を迎え、100歳になられた、岡本はるさん（上齋原）へ、岡山県と鏡野町よりお祝い状と記念品が贈られました。

岡本さんは、鳥取県智頭町でお生まれになりました。家は林業（木挽き）の仕事を行っており、その後一家で上齋原村へ移住をされ、昭和13年に結婚。

老後はゲートボールをしたり、毎年小豆島参りにご主人と出かけられ、93歳まで田ん

ぼに入り、田植えをされていたそうです。

話をするのが大好きな岡本さん。この日も元気に山崎町長らとお話をされていました。



岡本はるさん

危機管理センター落成式

3月10日（日）、鏡野町危機管理センターの落成式が開かれ、関係者約60名が出席しました。

この危機管理センターは、1階に車庫や水防資材倉庫があり2階は研修室になっています。

併設する危機管理室には、雨量予測や水位予測システムが整備され、豪雨時に浸水地域の予測や土砂災害の予測が可能になり、住民への避難指

示などが早期に判断できる

ようになりま

した。

また、

落成式の中で、国土交通省中国地方整備局と「災害時における情報交換の関する協定」が締結されました。



協定書を取り交わす、山崎町長と土江吉田ダム管理所長

企業立地調印式

株式会社大市珍味（本社

大阪市東住吉区）が津山産業・流通センター（布原）

に立地することとなり、3

月22日（金）、鏡野町役場にて調印式が行われました。

檜崎社長は「大市珍味が鏡野町に主力工場を建設して46年が経過し、今ここに新たな一歩を踏み出そうとしている。国内市場での顧客満足度を向上させるためには、国内工場での更なるスピード感が大変重要である。」と、意欲を述べられた。

ました。

株式会社大市珍味 立地協定書調印式



協定書に署名する、檜崎社長と山崎町長

中鉄北部バス「上齋原」運行開始式

4月1日（月）、上齋原振興センター前にて、中鉄北部バスの運行開始式が行われました。

これは、町内各地域で様々なバスが混在している中で、地域間の格差是正、サービスの平準化を図る事を目的とし、新設されました。週2回、上齋原～院庄間を片道200円で利用できます。



表示板を貼り付けする、有元副町長と小林運転手